



箕輪進修高校 進路指導室

2013. 3. 2

3, 4年生用 No.81

## 卒業おめでとう



時には長くもあり、短くも感じた高校生活もいよいよ最後の時を迎えようとしています。この一年間進路決定に色々苦勞した人も少なく有りませんでした。世の中は自分の思い通りにならないことの方が多いものです。しかしそうした現実の中で試行錯誤を繰り返し、何とか**最後まであきらめずに努力することは大切**なことです。当初思い描いた通りでなくとも道は開いていくものです。

世の中が先行きの見えない大変厳しい時代に入りました。こうした時代を切り開いて行かなくてはならない皆さんにとって、今後も様々な困難が予想されます。しかし**いつの時代も時代を切り開くのは若い人達の前向きなエネルギー**です。現実には押しつぶされることなく、夢を持ち続け、自分自身の人生を切り開くと同時に時代を切り開いて行って欲しいものです。

就職をする人はこれまでの学生生活にいよいよ別れを告げ、独り立ちをしていかななくてはなりません。最初は戸惑うことが少なくないでしょう。しかし皆そうやって成長していくものです。**多少の困難にくじけず、新しい環境に早く慣れ活躍していくことを祈っています**。くれぐれも安易に会社を辞めないようにしましょう。

進学する人は新たな希望に胸膨らませていることと思いますが、就職難のこの時代、**将来の進路のことを考えつつ次なる人生への飛躍のために多くを学んで下さい**。

今後の皆さんの活躍と幸多き人生となることを願っています。



## 自分らしさを磨く

・・・ 磨けば光る

先日「サワコの朝」という番組を見た折、劇団ひとりがゲストで対談をしていました。そこで彼が「ビートたけしにあこがれ、いつもたけしの真似をしていたが、いっこうに売れなかった。あるとき自分らしさを出さなければ売れないことに気がつき、それを意識するようになってから売れるようになった」といった趣旨の発言をしていました。

私達がある人にあこがれ、真似をしようとしても中々うまくいかないことが少なくありません。**人真似ではなくまず自分の持ち味を知ることが一番大切**です。それを生かそうとする時に、**はじめて自分らしさが発揮でき、その人でなくては出来ないものが出来るようになる**でしょう。

「自分の持ち味は何か？」を見出すのは容易なことではありません。多くの試行錯誤の末に体の中からにじみ出てくるものです。自分の長所、特技、好きなこと等、たとえわずかでもそれを見出せば、後はそれを磨くことです。**人間、磨けば光る。カギは、「本気になるかどうか」**です。皆さんも是非自分らしさとは何かを見つめ、それを磨いて下さい。そうすればきっとあなたは周囲からなくてはならないものとして見られるようになるでしょう。

わたしはこの世に  
何も残せなくても、  
わたしの子どもは  
何か残すことになるかもしれない。  
その子が残せなくても、  
その子が産んだ子が  
何かを残すことになるかもしれない。  
でもそうなるのは、  
わたしという存在があったから。  
ちゃんと結婚して、子どもを産んだから。  
歴史の中に点ではなく線で存在できる、  
ということなのよ。  
(母性、濃かなえ)